

そよかぜ通信

第247号

発行

2021年1月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
知的障害者援護施設そよかぜ 施設通信
〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

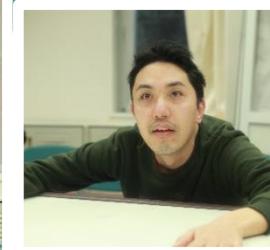
URL <http://www.jigyodan-chofu.com/soyokaze/>



ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。

活動のーコマ写真館ー ～クリスマスパーティー編～

今年度のクリスマスはコロナウイルス感染予防で密集を避けるため、
陶芸・織物・コミュニティ班の3グループに分かれて実施をしました。



☆今日のキラリ☆一番星!

今日のキラリ☆一番星は、Oさんです!

ウェルネス頑張ってます!



ウォーキング♪

アート活動
製作中🎨



そよかぜとはこんなところ

そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の方が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前には織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。



実習、お世話になりました!

11月30日から5日間、実習でお世話になった日本大学のSです。短い期間でしたが、多くの利用者さんとコミュニケーションをとったり、一緒に活動が出来て楽しかったです。特にそれぞれの作業を一生懸命に行う利用者さんを見て、自分もこれからはどんなことでも積極的に取り組んでいこうという気持ちになりました。本当に充実した実習ができて良かったです。ありがとうございました。



新年明けましておめでとうございます。 今年もどうぞよろしくお願いたします! 2021

ニュースは、後ろ向きなものも多いのですが、実は2021年はオリンピックイヤーです。スポーツ界でもコロナ禍で制約は多いとは思いますが。スポーツほど真っすぐに前を向かなくてはならないものはないと思います。陸上競技はもちろん、私の好きなサッカーも「バック・パス」を多用すると、負けはしないけど攻めないんだから中々勝てない。いつの間にか点を取られて負けることもある。「実戦が減った」となげく選手も多いけど、それは世界各国みんなそうだろうし…そんな中、コロナ禍において「イメトレ(イメージトレーニング)が出来た。」と前向きな考えを持つ選手もいます。どんなことにも当てはまりますが「イメージ」出来るのは人間の強みだと思います。自由な発想は、人間の特権だと思います。前向きなイメージトレーニングができる人ほど、ほんとに強い戦い方ができる選手かもしれません。

早速ですが「今日の夕飯は何かな〜??」と食べることはばかりを妄想する私ですが…これも自由ですからね笑。

職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く?!

事務 阿部 和美

早いもので一人娘の高校生活が、あと3ヶ月を残すところとなりました。今年は一斉休校から始まり、学校行事の中止や規模縮小、あっという間に部活も引退し進路活動に集中する日々。本来ならもっといろいろと楽しめていたと思うかわいそうだなあと思っていましたが、制限がある中でも一生懸命になっている若い高校生の姿はとても遅く感じました。苦肉の策で卒業式の翌々日から決まった修学旅行。今なお猛威を振るう新型コロナウイルスですが、今これを書いている時点では、感染対策をしっかりしたうえで行くということなので、無事に卒業式を迎え、旅行に送り出してあげられたらいいなあと思っています。

施設長 大山 啓太郎

